

文部科学省 科学技術振興調整費
「医療工学技術者創成のための再教育システム」

平成 16 年度 REDEEM
教育効果測定結果
< 生物学 >

ドラフト版：平成 17 年 3 月 16 日

平成 17 年 3 月

東北大学
医療工学人材育成委員会

1. アンケート結果のまとめ

講義後にアンケートを実施した。

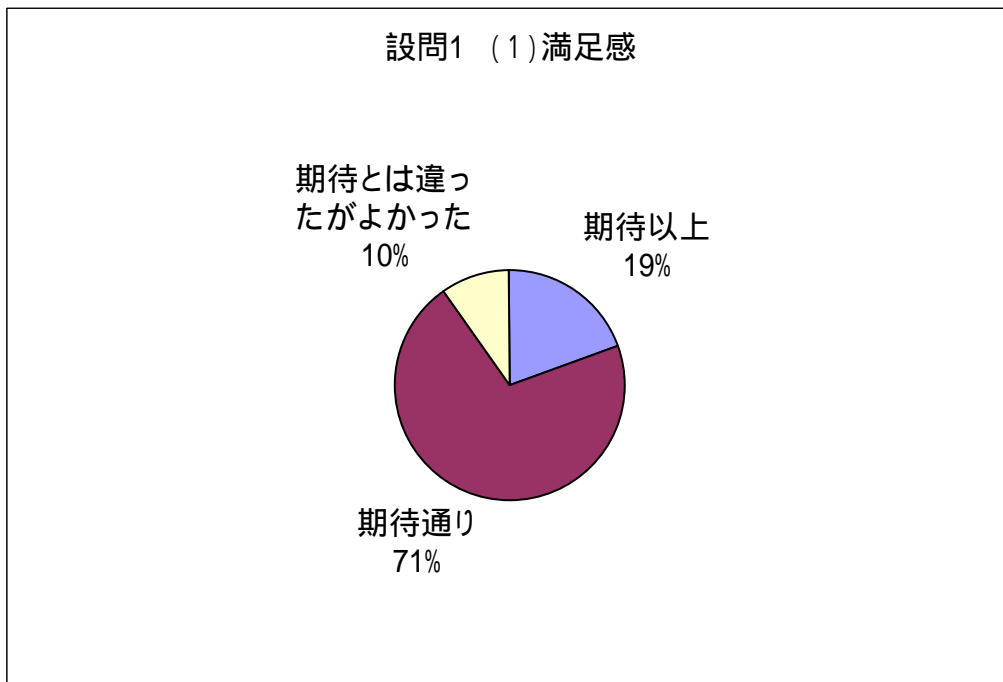
アンケートは、(1) 科目ごとの満足度に関する調査を行うもの、(2) 自由にご意見を聞くもの、(3) 受講前後それぞれの理解度を自己評価してもらうもの、により構成した。

集計結果は、以下のとおりである。

設問1. 受講した科目について、あてはまる選択肢にチェックしてください。

(1) 満足感

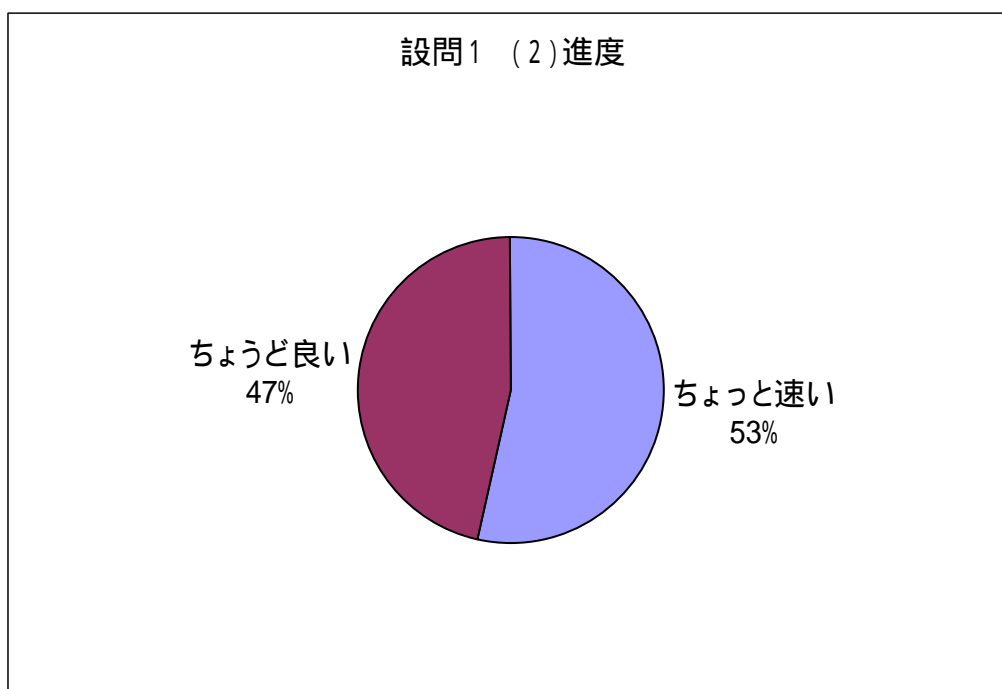
選択肢	回答数
期待以上	6
期待通り	22
期待とは違ったがよかった	3
期待はずれ	0
期待していなかった	0



(有効回答：31名)

(2) 進度

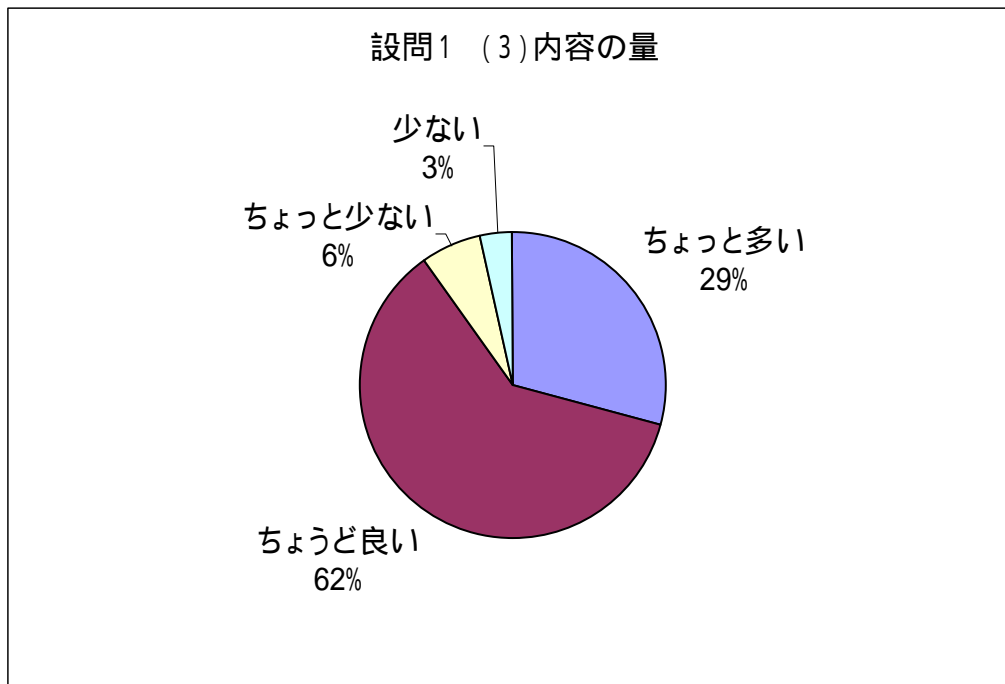
選択肢	回答数
速い	0
ちょっと速い	16.5
ちょうど良い	14.5
ちょっと遅い	0
遅い	0



(有効回答 : 31 名)

(3) 内容の量

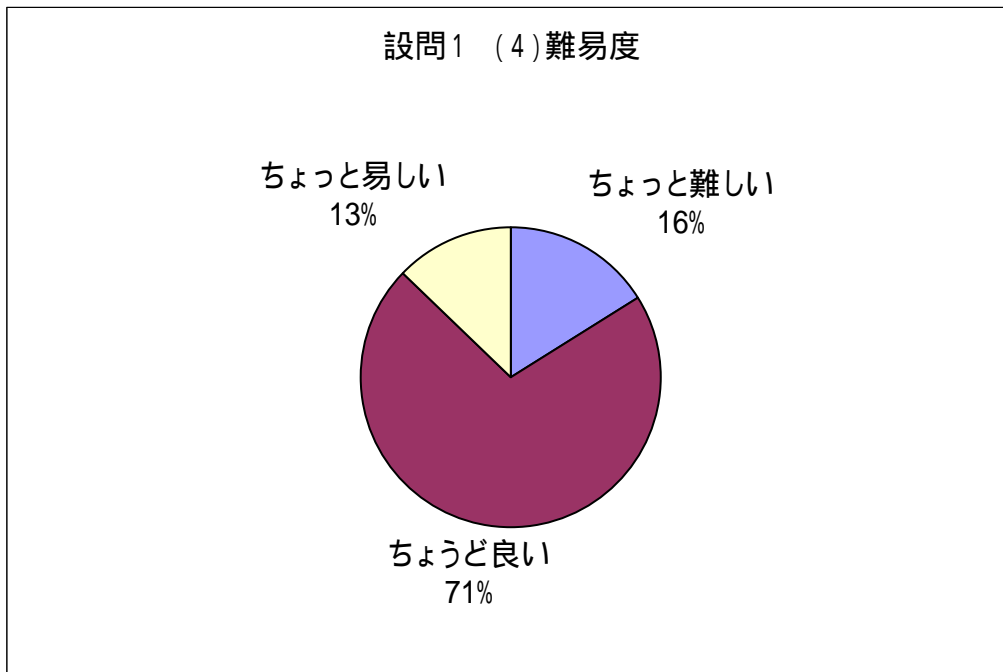
選択肢	回答数
多い	0
ちょっと多い	9
ちょうど良い	19
ちょっと少ない	2
少ない	1



(有効回答 : 31 名)

(4) 難易度

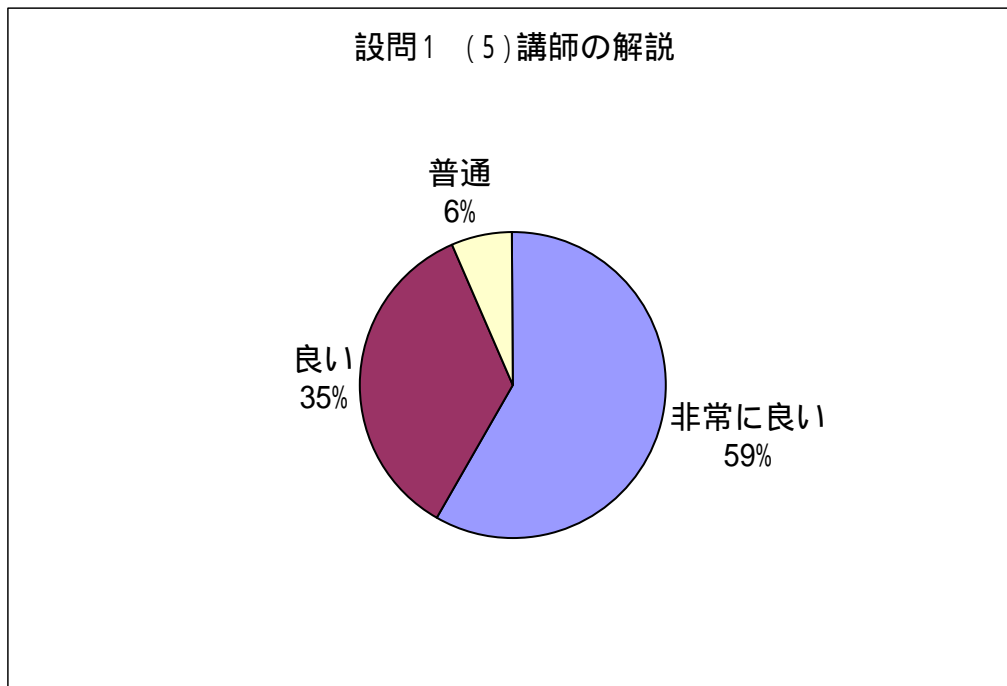
選択肢	回答数
難しい	0
ちょっと難しい	5
ちょうど良い	22
ちょっと易しい	4
易しい	0



(有効回答 : 31 名)

(5) 講師の解説

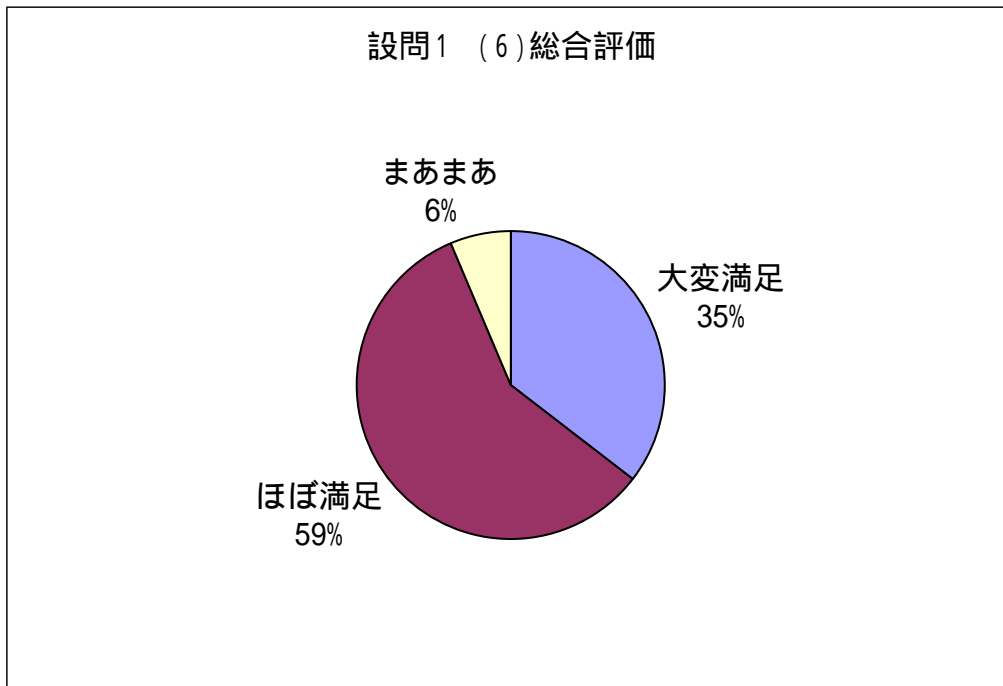
選択肢	回答数
非常に良い	18
良い	11
普通	2
あまり良くない	0
良くない	0



(有効回答 : 31名)

(6) 総合評価

選択肢	回答数
大変満足	11
ほぼ満足	18
まあまあ	2
ちょっとがっかり	0
不満足	0



(有効回答 : 31 名)

設問2 . ご意見・ご要望等があれば自由にご記入ください。

- 復習だけではなく、新しいとらえ方をご教授頂きありがとうございます。” 遺伝子ではなく細胞が受継がれる ”、” ゲノムはレシピ ” の2点はとても印象的でした。
- スクリーンが見にくいため集中力がそがれる。説明が親切で初心者にもよく分かってよかった。
- 教室がもう少し大きい方が良いと感じた（長机に2人）。資料で重要な部分だけはカラーにしてほしい。
- 質問の時間をとってもらったので、とても良かったと思います。
- 説明の中で専門用語が出てくると理解できない。
- 個人的には、もっと詳しく突っこんだ講義を聞きたいのですが、今回はしょうがないですね。別の機会を探します。
- もう少し教室が広いとよい。
- 教育の導入にあたり、生物学の基礎的な内容からスタートしたのは、良かったと思います。
- まったく生物をやったことがない人には少し難しいのでは??と思いました。でも、要点の説明に関しては分かりやすく、おもしろかったです。おさらいするという意味では、とてもよかった。文系等の新たに学習すると、内容がちょっと多い気がします。

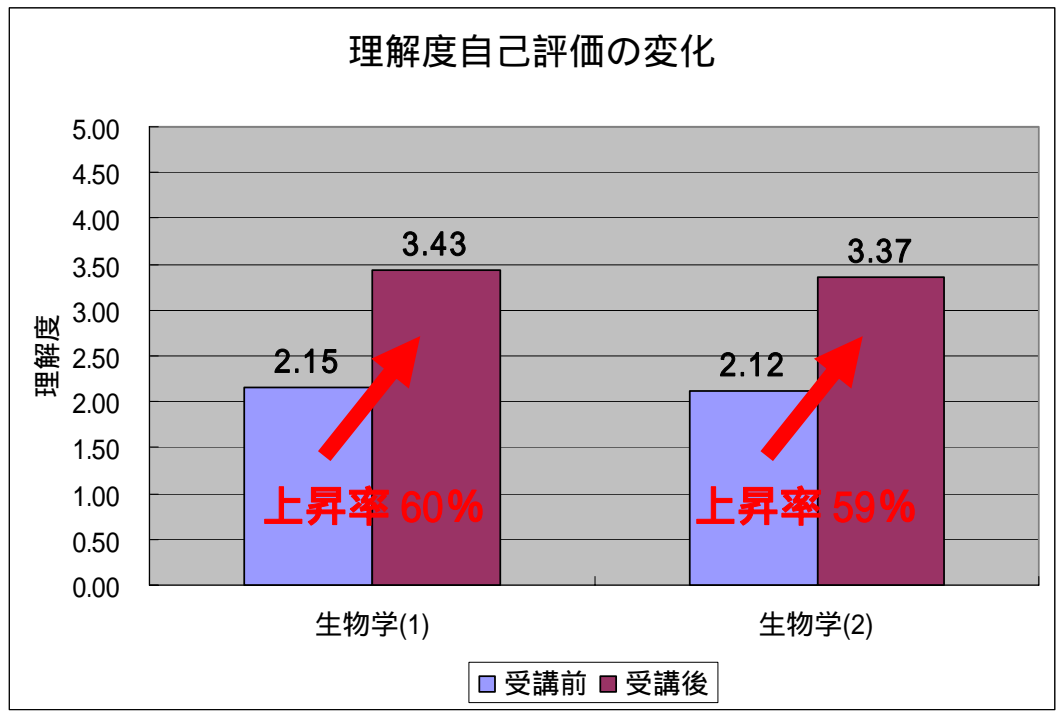
(有効回答 : 9名)

設問3 . 科目内容について、受講前後それぞれの理解度を、次の5段階でお答えください。

- 1 : 全く知識を有していない。
- 2 : 名称を聞いたことがあるという程度。
- 3 : ある程度の知識を有している。(人に概説できる)
- 4 : 実務に利用できる程度の能力がある。
- 5 : ほぼ完全に理解していて、人を指導することができる。

理解度自己評価の変化 (受講者の平均値)

内容		理解度	
科目名	講師	受講前	受講後
生物学(1)	大隅典子	2.15	3.43
生物学(2)	大隅典子	2.12	3.37



(有効回答 : 30名)

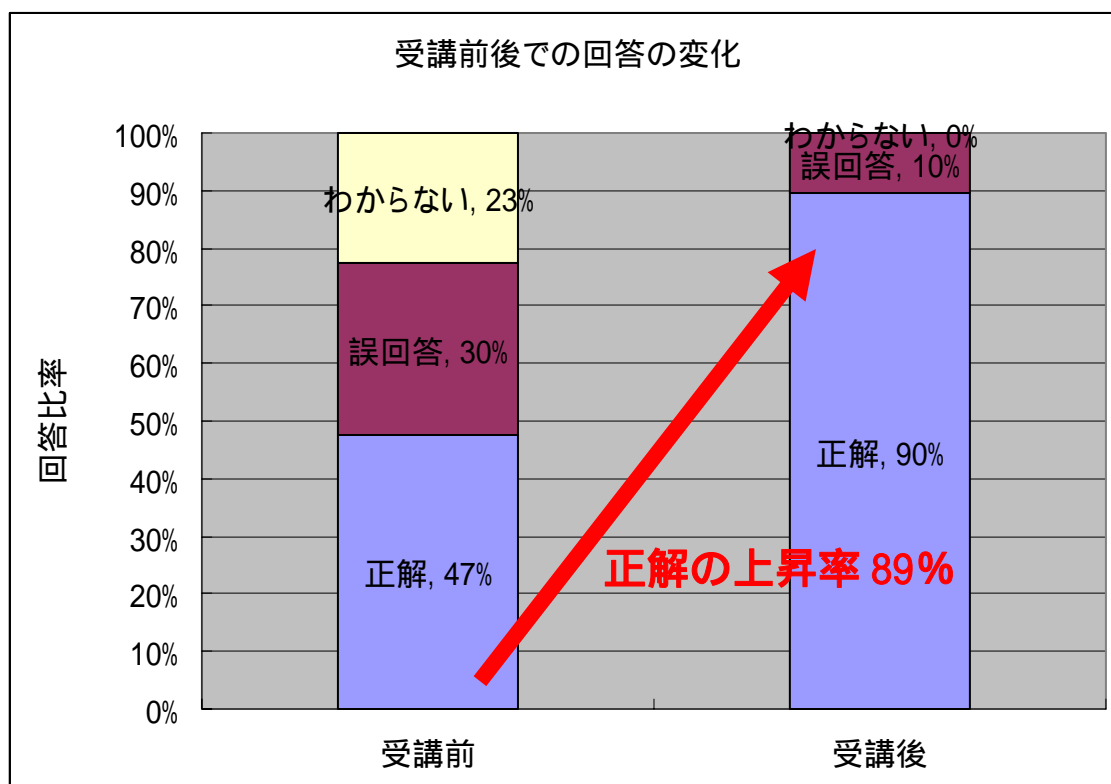
2. 小テスト実施結果

講義前と講義後に小テストを実施した。

講義前後における回答比率の変化は、以下のとおりである。(受講者全員、全設問への回答の合計により算出)

受講前後での回答の変化

回答	回答比率	
	受講前	受講後
正解	47%	90%
誤回答	30%	10%
わからない	23%	0%



(有効回答 : 31 名)

以上